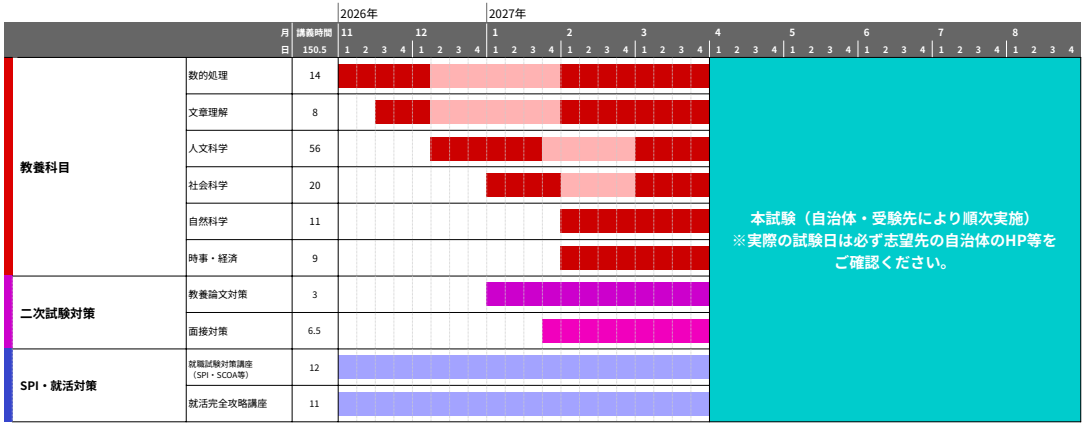
2027年合格に向けたスケジュール目安

ご提案カリキュラム　公務員試験｜【2027年合格目標】【教養型】地方公務員・国家一般職・専門職カリキュラム（フル／ライト）

スタート時期	2026年11月	終了時期(試験月)	2027年4月	残り	5 か月
講義時間合計	150.5 時間	必要学習時間目安	500 時間		

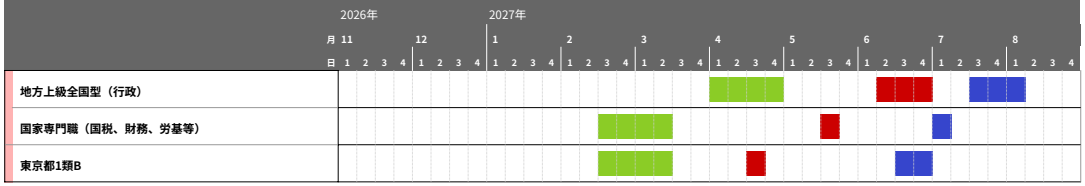
学習時間目安		
	1か月	100.0 時間
	1週間	25.0 時間
	1日	3.6 時間



※講義時間は、若干前後する場合がございます。あらかじめご了承ください。
※こちらはあくまでも学習計画の一例です。学習計画にご不安のある方は「学習サポーター」で個別の学習経験・学習環境に合わせた学習計画を立てていきますので、是非ご検討ください。
※試験の詳しいスケジュールは公式ホームページにてご確認ください。

AGAROOT ACADEMY

2027年合格に向けた試験スケジュール目安（緑：出願、赤：一次試験、青：二次試験）



※上記試験スケジュールは2026年時点の情報に基づいて作成しております。実際の詳しいスケジュールは各自治体の募集要項をご確認ください。

memo

「教養科目のみ」で勝負する場合、限られた科目の中で確実に高得点を狙う戦略が必要です。
まずは以下のステップで学習を進めていきましょう。

教養試験の柱である「数的処理」は、解法に慣れるまで時間がかかるため、今日からでも取り掛かってください。
ここでの得点力が、教養単願における最大の武器になります。
暗記中心の知識科目（社会科学・自然科学など）は、最初から講義を聴くよりも、まずは問題集を解き、自分の現在地を知る方が効率的です。
分からない部分だけ講義やテキストに戻る「アウトプット中心」の学習を心がけましょう。
2027年目標なら「苦手克服」と「反復」を 今のうちに苦手になりそうな科目を一通り回しておくと、直前期の理解度が劇的に変わります。
教養のみの試験は一問のミスが命取りになるため、何度も繰り返して精度を高めてください。
小論文・面接対策も視野に 教養のみの試験では、筆記以上に「人物評価」が重視されます。
直前期になって焦らないよう、早めに学習を進めて余裕を作り、小論文や自己分析に割く時間を確保しておきましょう。

2027年の合格・内定を勝ち取られることを、心より応援しています！